

# Q(WE)R FILMS

2022年4月26日(火)～28日(木)

渋谷 ユーロライブ

<https://qfilms.peatix.com/>

**4月28日(木)**

**18:15-19:38**

Bambi: une Femme Nouvelle by Sébastien Lifshitz

『バンビ:ある女の誕生』

(監督セバスチャン・リフシッツ | 2013年 | 83分 | フランス)

提供: 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本

『リトル・ガール』が近頃日本でも公開されたリフシッツ監督がそれ以前に取り組んでいたのが、このドキュメンタリー。アルジェリアで産まれたマリ＝ピエールは、いつもドレスを着ることを夢見、ジャン＝ピエールという名前を拒んでいた。そんな彼女に大きな転機が訪れたのは、ドラッグショーを訪れた時だった。17歳だった彼女はバンビとしてそれから数年のうちに有名になり、50～60年代パリのキャバレー界の伝説に。フランスで初めて活躍したトランスジェンダー女性の一人、マリ＝ピエール本人が丁寧に記憶を辿り、美しいフィルムの記録映像と重なりあう。(本作は2013年に発表された短編のディレクターズカット版。)

(予告映像: <https://youtu.be/-vmpFh0ssDI>)

\* ジャパンプレミア

**4月28日(木)**

**20:15-21:33**

+ Talk 22:05 終了

Paris Is Burning by Jennie Livingston

『パリ、夜は眠らない。』

(監督ジェニー・リヴィングストン | 1990年 | 78分 | アメリカ)

協力: 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本

1980年代のニューヨークをアフリカ系アメリカ人やラテン系の若者たちの視点で見つめる画期的で伝説的なドキュメンタリー。ドラマ『ポーズ』のモデルでもある本作には、ウィリー・ニンジャなど“レジェンダリー”なヴォーガーが多数登場し、“ハウス”としてトロフィーのために“ファッション”を競いあう。7年にわたり記録された、きらびやかなドラッグやボールルームの一方、地道にその準備をする姿や、アメリカにおける同性愛やトランスの人々へのヘイト、人種差別、AIDS、貧困など彼らが経験する現実も見え隠れし、コミュニティのしなやかさとたくましさの両方を捉えている。

(予告映像: <https://youtu.be/9SqvD1-0odY>)

- \* ゲスト: Koppi Mizrahi(会場でトーク)
- \* 手話通訳つき

—

東京レインボープライド2022にあわせフランス、ドイツ、オランダの大使館がそれぞれ作品を提供し、LGBTQ+の歴史や運動を見つめる映画上映を行います。さらに、上映にあわせて監督や関係者をオンラインや対面で迎えるアフタートークやビデオメッセージも実施！日本では観られる機会の限られた作品ばかりです。

本プログラムは映画を通し、様々な歴史や、先人たちの苦悩や功績のいくつかを知る機会をつくり、地域や世代を超えた繋がりを作り意識を高めることを目的としています。

—

- ・上映作品は全て日本語字幕付き。
- ・会場は各上映開始15分前
- ・会場内では必ずマスクの着用をお願いします。

会場: ユーロライブ(渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 2F)

定員: 160

- ・会場に車イス専用席はございませんが、最前列での鑑賞は可能です。会場(2階)にはエレベーターを降りて、段差なしで特別口(ステージ下手)から入場いただけます。会場スタッフが案内しますので、気軽にお声がけください。
- ・2階のトイレは階段上にありますので、1階にあるトイレをご利用ください。

チケット情報:

Peatixでチケットを販売します。

<https://qfilms.peatix.com/>

- ・会場でのチケット販売はございません。

—

主催: 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、一般社団法人COIL

共催: ノーマルスクリーン

協力: FAV 連連影展、ぷれいす東京、SHIBAURA HOUSE、オランダ王国大使館、ゲーテ・インスティテュート東京、カナダ大使館

メディアパートナー: Time Out Tokyo

お問い合わせ : [normalscreen@gmail.com](mailto:normalscreen@gmail.com)